

# ベニスに死す (1971)

MORTE A VENEZIA  
DEATH IN VENICE [米]

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	イタリア／フランス
色彩	Color
時間	131分
初公開日	1971/10/02
公開情報	WB
映倫	G
リバイバル	2011/10/01 [クレストインターナショナル] [デラ]

## 【キャッチコピー】

美と旅情の大ロマンが 壮麗な水の都にきらめく！  
大作曲家の心をとらえた ギリシャ彫刻のような美少年… その愛と死を華麗に描く一大交響詩！

## 【解説】

掛け値なしに美しい映画だ。T・マンの原作ではギリシア神にも喩えられる少年タジオが現実にもいたせいだ。そのB・アンドレセンの美少年には主人公ならずとも、ヘテロの男性をも“その気”にさせる妖しさがあり、彼に出会えたことを“奇跡”と呼んだヴィスコンティの驚喜はよく分かる。彼とそして、全篇に流れる感傷的なマーラーの五番の第四楽章のお蔭で、この作品は耽美の極みに観る者を浸らせる。理想の美を少年に見出した作曲家アッセンバッハは、浜に続く回廊を少年を求めてさまよう。疫病に罹ってもなお、化粧をその顔に施させ、ヴェニスの町を徘徊し、やがて疲れた体を海辺のデッキエリアに横たえる。波光がきらめく。満足の笑みを浮かべつつ涙し、化粧は醜く落ちていく……。痛切な幕切れは同時にひたすら甘美だ。

## 【クレジット】

監督	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
製作	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
製作総指揮	マリオ・ガロ	Mario Gallo
	ロバート・ゴードン・エドワーズ	Robert Gordon Edwards
原作	トーマス・マン	Thomas Mann
脚本	ルキノ・ヴィスコンティ	Luchino Visconti
	ニコラ・バダルッコ	Nicola Badalucco
撮影	パスクアリーノ・デ・サンティス	Pasqualino De Santis
編集	ルッジェロ・マストロヤンニ	Ruggero Mastroianni
音楽	グスタフ・マーラー	Gustav Mahler
出演	ダーク・ボガード	グスタフ・アッセンバッハ
	ビヨルン・アンドレセン	タジオ
	シルヴァーナ・マンガーノ	タジオの母
	ロモロ・ヴァリ	ホテルのマネージャー
	マーク・バーンズ	アルフレッド
	ノラ・リッチ	家庭教師

マリサ・ベレンソン  
キャロル・アンドレ  
フランコ・ファブリツィ

Marisa Berenson  
Carole Andre  
Franco Fabrizi

アシェンバッハ夫人  
エスメラルダ  
床屋